

2022年8月31日

## 『HELPMAN JAPAN』

### 介護職未経験者・介護事業者に対する意識調査（2021年度）

介護業界の事実・就労実態を伝えることで「介護職未経験」かつ「介護業界への就業・転職意向なし」と答えた人の約10人に1人の就業意向が変化。

就業意向が変化した人が魅力に感じた項目は、「残業なく働くこともできること」「未経験からでもスタートできる職種」「身体的負荷をかけずに働ける環境」が上位に

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が運営する、日本の介護業界の就業人口を増やすためのプロジェクト『HELPMAN JAPAN（ヘルプマンジャパン）』は、介護業界の就労に関する実態を明らかにするため、介護職未経験者と介護事業者を対象に調査を実施しました。このたび調査結果がまとまりましたので、ご報告します。調査期間は2022年3月2日（水）～3月6日（日）です。

#### 調査結果トピックス

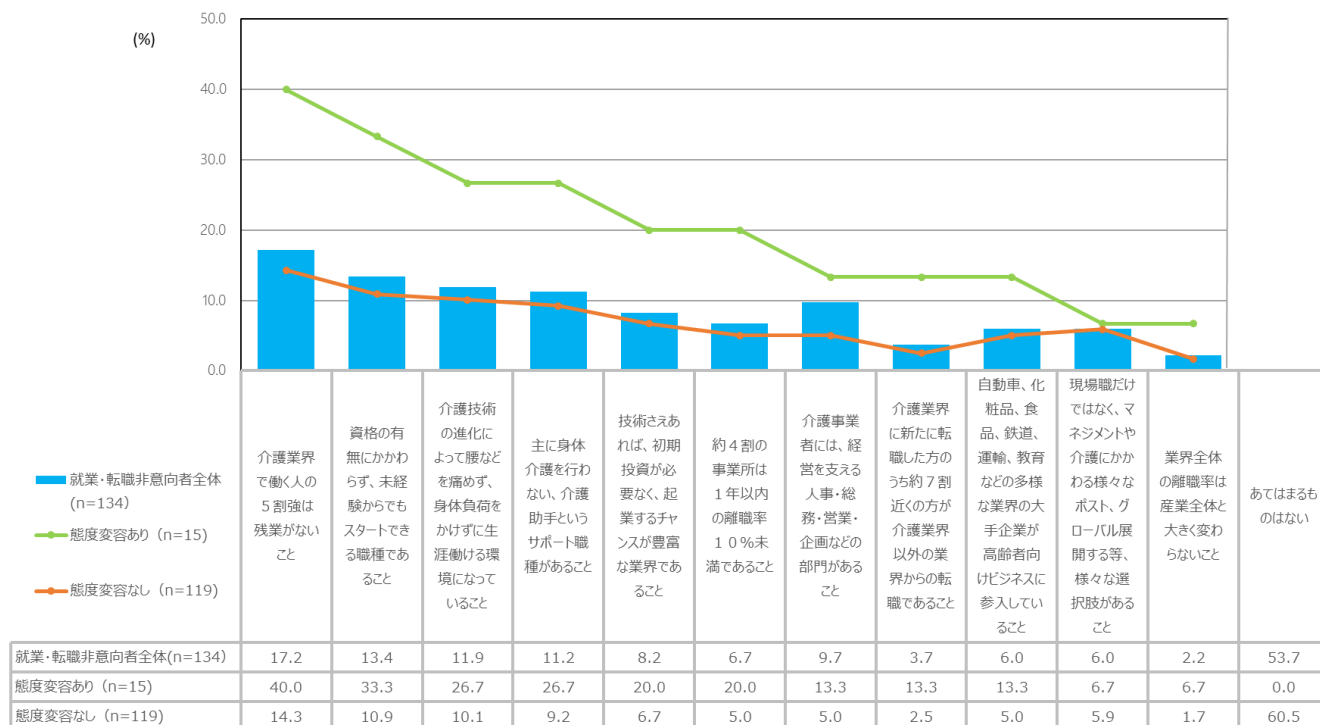
- 介護業界の事実・就労実態を伝えることで「介護職未経験」かつ「介護業界への就業・転職意向なし」と答えた人の約10人に1人の就業意向が変化
- 就業意向が変化した人は、「介護業界で働く人の5割強は残業がないこと」（40.0%）「資格の有無にかかわらず、未経験からでもスタートできる職種であること」（33.3%）に魅力を感じている
- 介護職未経験者の介護業界の事実・就労実態の認知度は低い

#### 1. 介護業界の事実・就労実態を伝えることで「介護職未経験」かつ「介護業界への就業・転職意向なし」と答えた人の約10人に1人の就業意向が変化

- 介護職未経験者の中で「介護業界への就業・転職意向なし」と答えた134人のうち、約11%（15人）が介護業界の事実・就労実態を知ることによって「意向あり」に変化した。
- 「意向あり」に変容した人が魅力に感じた項目は、「介護業界で働く人の5割強は残業がないこと」（40.0%）、「資格の有無にかかわらず、未経験からでもスタートできる職種であること」（33.3%）、「介護技術の進化によって腰などを痛めず、身体負荷をかけずに生涯働ける環境になっていること」（26.7%）、「主に身体介護を行わない、介護助手というサポート職種があること」（26.7%）であった。



□介護業界の事実・就労実態について魅力を感じるもの（介護業界への就業・転職非意向者／複数回答／n=134）

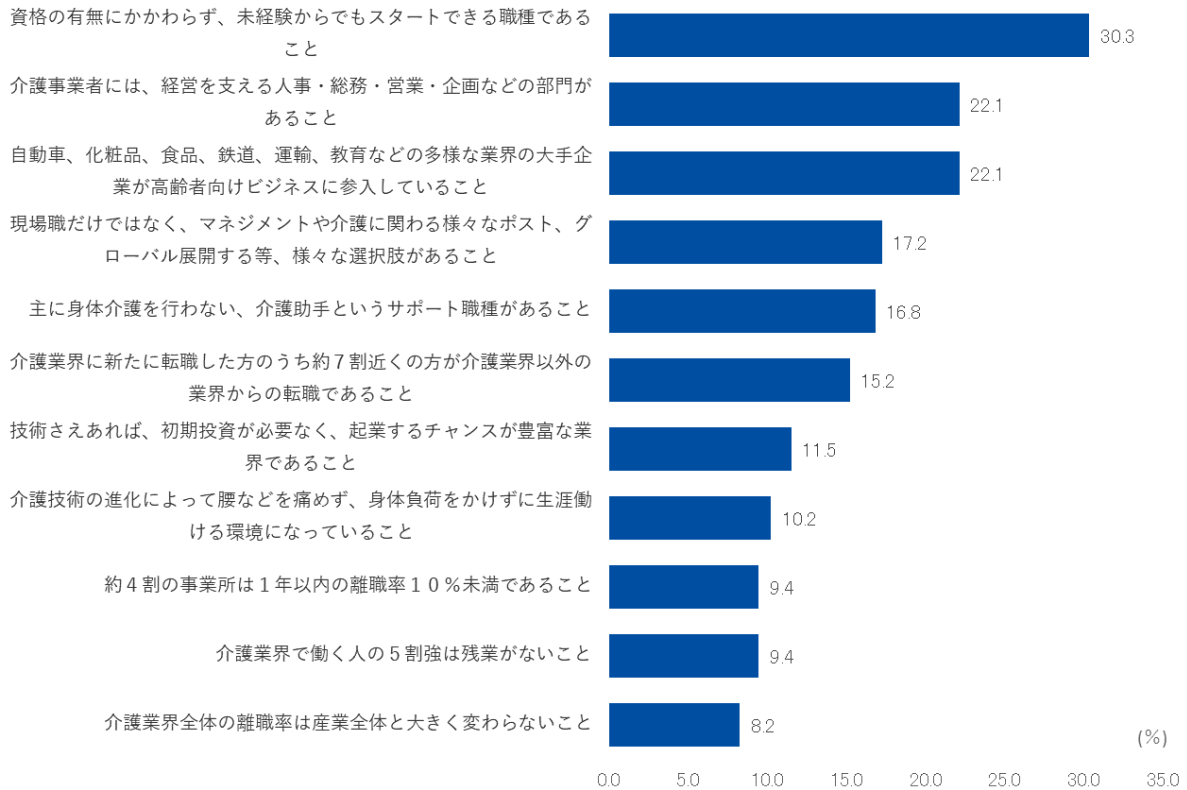


## 2. 介護業界の事実や就労実態の認知度は低い

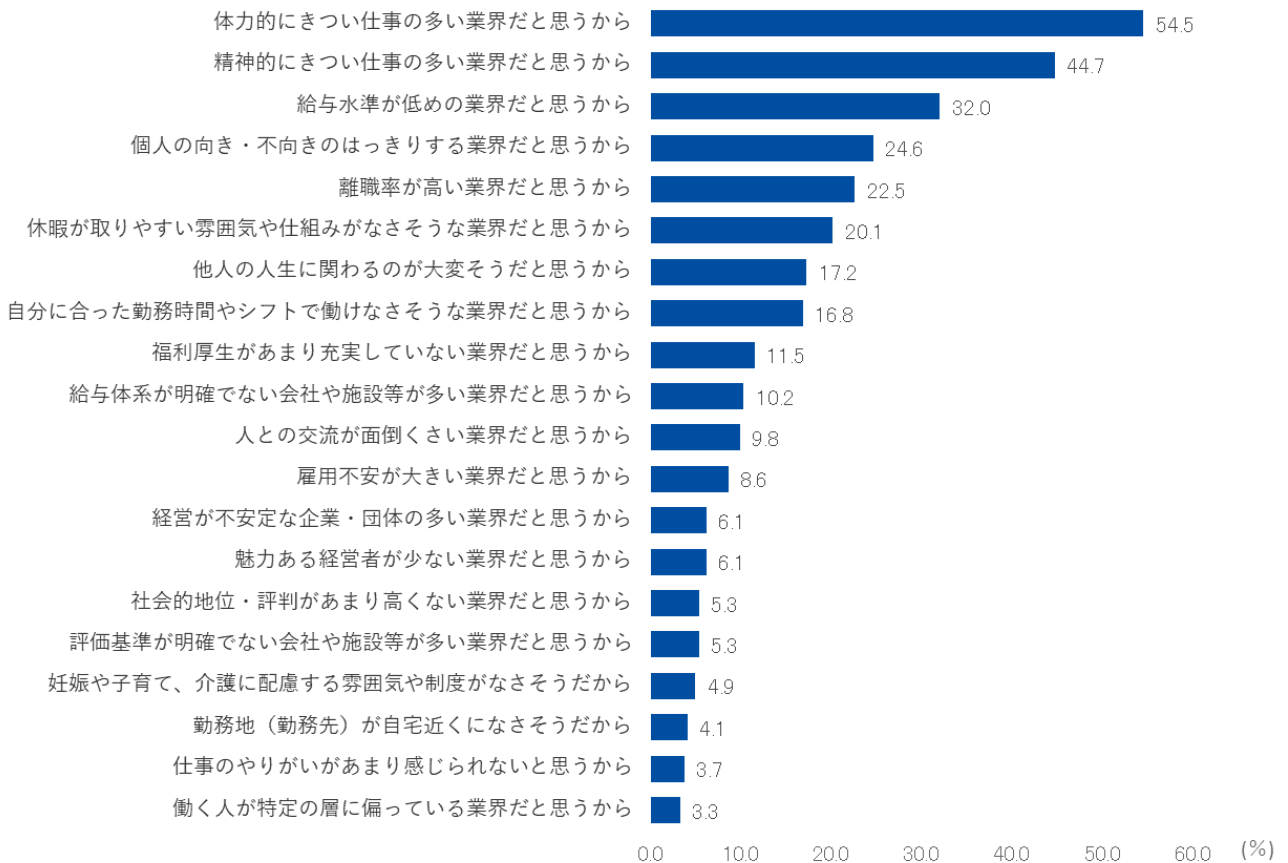
- 介護職未経験者の介護業界の事実・就労実態における「介護業界全体の離職率は産業全体と大きく変わらないこと」「介護業界で働く人の5割強は残業がないこと」「約4割の事業所は1年以内の離職率10%未満であること」の認知度は10%未満となっている。
- 認知度の最も高い「資格の有無にかかわらず、未経験からでもスタートできる職種であること」でさえも30.3%にとどまっている。
- 介護業界には、産業全体と大きく変わらない離職率や働く人の5割強は残業がないという事実・就労実態がある一方、介護業界への就業をためらう理由として「体力的にきつい仕事の多い業界だと思うから」（54.5%）と職場環境への不安を危惧する内容の項目が1位に。

□介護業界の事実・就労実態認知状況：知っていた（介護職未経験者・全体／各単一回答／n=244）

注）公益社団法人介護労働安定センター「平成28年度介護労働実態調査」を参考に質問項目を作成



□介護業界への就業をためらう理由（介護職未経験者・全体／複数回答／n=244）



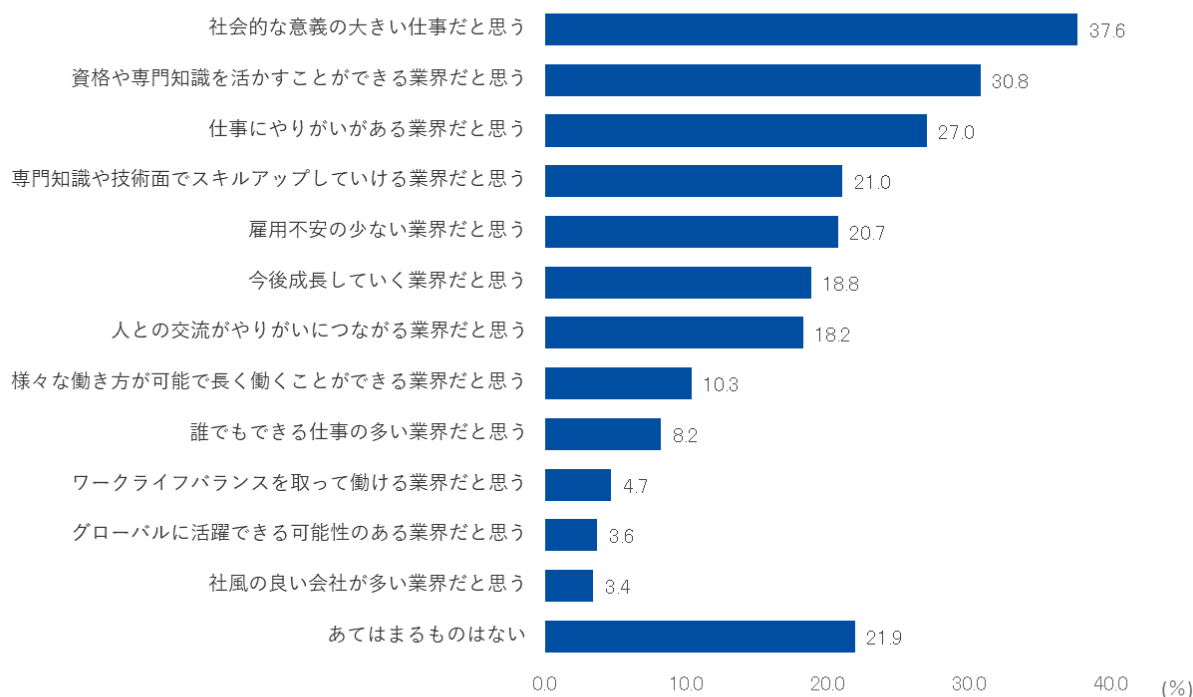
## 解説

ここまでの調査結果から、実態を知ることによって介護業界への就業意向を変える介護職未経験者も一定数いることが分かった。介護業界の介護職未経験者採用において、実態が知られていないことが、応募獲得の難しさにつながっている可能性がある。介護業界への介護職未経験者の就業を増やすためには、就業意向に影響しやすい「残業なく働くこともできること」や「未経験からでもスタートできる職種」「身体的負荷をかけずに働ける環境」などのあまり知られていない就労実態を訴求していくことが大切なのではないだろうか。

### 参考情報 1) 介護の仕事のイメージは社会的意義の大きな仕事

- 介護業界の仕事に対するイメージでは「社会的な意義の大きい仕事だと思う」(37.6%)が最も高い。また、「今後成長していく業界だと思う」(18.8%)と、成長産業であると認識する個人も一定数いる。

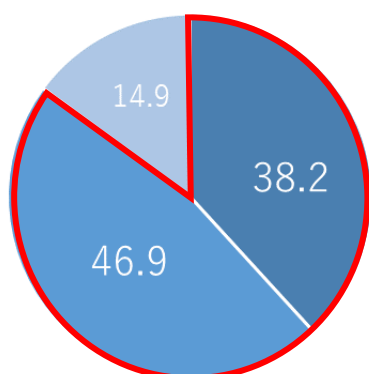
□ 介護業界の仕事に対するイメージ (介護職未経験者・全体/複数回答/n=244)



### 参考情報 2) 介護事業者は介護職未経験者に対し採用意向があるものの、実際に採用しているのは約3割

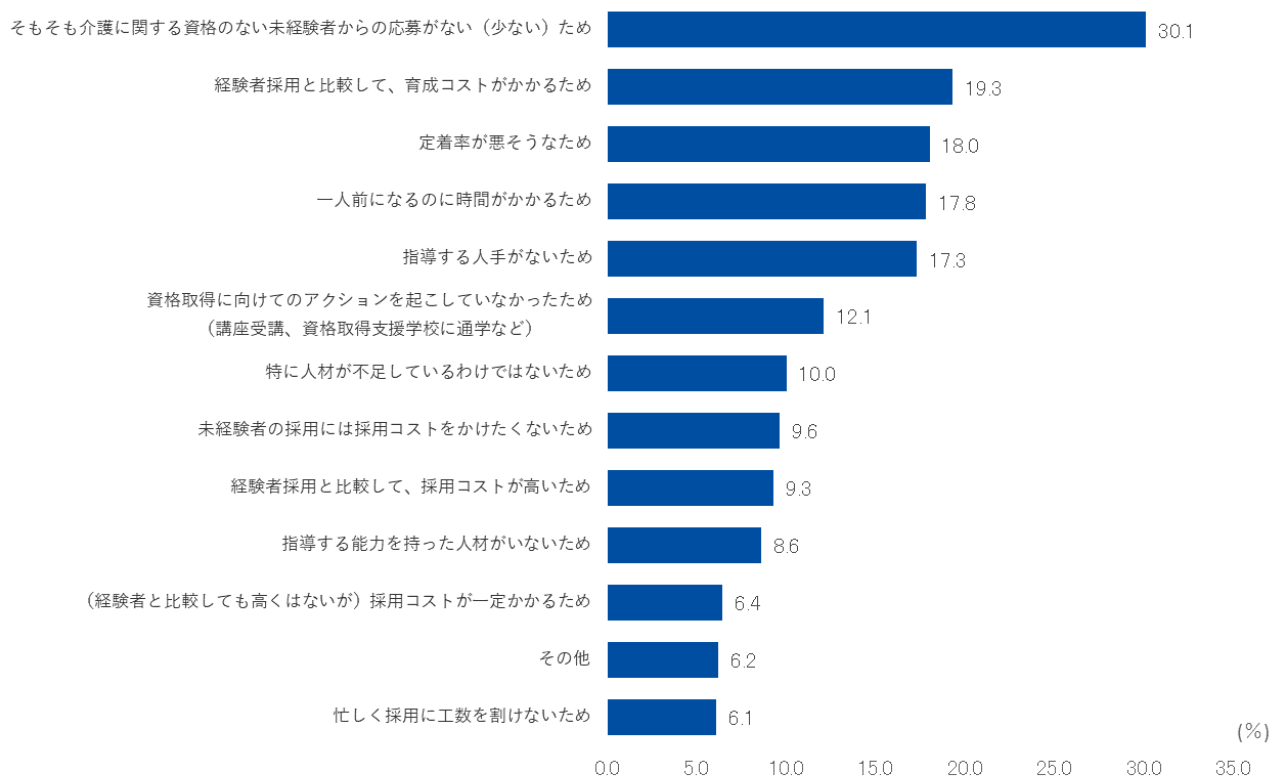
- 介護系の資格を持っていない介護職未経験者を採用したいと思っている介護事業者は85.1%と、採用意向としては高い。
- 直近3年間で、実際に介護系の資格を持っていない介護職未経験者を採用したことがあると回答したのは26.8%であった。
- 介護系の資格を持っていない介護職未経験者を採用しなかった理由の1位は「そもそも介護に関する資格のない未経験者からの応募がない(少ない)ため」(30.1%)であった。

□資格を持っていない介護職未経験者を正規職員として今後採用する可能性について（介護事業者／単一回答／n=857／単位％）



- 積極的にやりたい
- 場合によってはやりたい
- 資格を持っていない未経験者採用は行いたくない

□直近3年間における資格を持っていない介護職未経験者を採用しなかった理由（複数回答／n=561）



## 調査概要

(1) 実施期間：2022年3月2日（水）～3月6日（日）

(2) 調査方法：インターネット調査

(3) 調査会社：株式会社 N&S Partners

(4) 調査対象： ●全国の介護事業者 857社

●18～50歳の全国の男女 244人

A) 介護業界への就業・転職意向者：今までに介護職従事者の経験がなく、介護サービスの仕事を、就業・転職先として考えている

B) 介護業界への就業・転職非意向者：今までに介護職従事者の経験がなく、介護サービスの仕事を、就業・転職先として考えていない

集計数		
調査対象別	A)介護業界への就業・転職意向者	110
	B)介護業界への就業・転職非意向者	134
全体A)+B)		244

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>